

第 313 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主催 (公社)日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会
期日 2017年7月25日(火) 13時00分～17時15分
会場 オルガノ株式会社 [住所：東京都江東区新砂1-2-8 TEL 03-5635-5191]
アクセス：東京メトロ東西線『東陽町』下車（3番出口）徒歩7分

講演主題 HPLC、LC/MSにおける定量分析 ～精確に測定する技術～

開催趣旨

環境分析、食品分析などにおいて、環境汚染問題や化学物質混入事件が報道される中、精確なデータに対する社会ニーズは益々高まっています。それにより、精確なデータの提供が安心・安全への要因だと言って過言ではありません。そこで、本例会では、定量分析に着目して、LC/MSの基礎から標準物質、前処理、分析技術等に関する、「HPLC、LC/MSにおける定量分析」についてご講演頂きます。

講演

講演主題概説(オーガナイザー) (13:00～13:05)

(株)総合環境分析 大塚克弘 (LC/MS分析士初段)

1. 「LC/MS における定量分析の基礎」 (13 : 05～13 : 45)

(エムエス・ソリューションズ(株)) 高橋 豊 (LC 分析士二段、LC/MS 分析士五段)

2. 「不確かさの考え方を指標においた、クロマトグラフィー用認証標準物質の有効利用」 (13 : 45～14 : 25)

(Restek 日本支社) 渡邊一夫 (LC 分析士四段、LC/MS 分析士初段)

3. 「高精度定量分析における前処理自動化装置の利用」 (14 : 25～15 : 05)

(バイオタージ・ジャパン(株)) 加藤尚志 (LC 分析士二段、LC/MS 分析士初段)

休憩 (15 : 05～15 : 15)

4. 「食品中汚染物質の定量分析」 (15 : 15～15 : 55)

((一財)日本冷凍食品検査協会) 佐野勇氣 (LC/MS 分析士二段)

5. 「水処理メーカーにおける LC-MS 定量分析の活用」 (15 : 55～16 : 35)

(栗田工業(株)) 榎本幹司 (LC 分析士二段、LC/MS 分析士二段)

6. 総括「HPLC、LC/MS における定量分析」 (16 : 35～17 : 15)

(東京理科大学) 中村 洋 (LC 分析士五段、LC/MS 分析士五段)

参加費 LC 研究懇談会会員：1,000 円、協賛学会 (日本分析化学会、日本薬学会、日本化学会) 会員：3,000 円、その他；4,000 円、学生；1,000 円(参加費は当日申し受けます)。申込締め切り後はそれぞれ 1,000 円増額になります。

情報交換会 講演終了後、講師を囲んで交換会を開催します (会費 4,000 円)。参加者は必ず事前にお申し込みください (参加費は当日申し受けます)。申込締め切り後のご参加は、当日欠員が生じた場合に限って 4,000 円で受け付けます。

申込締切日 2017 年 7 月 18 日(火)までにお申し込みください。

申込方法 参加希望者は、氏名、勤務先(電話番号)、LC 会員・協賛学会会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記の上、FAX または E-mail により下記宛お申し込みください。参加証は発行しませんので、直接会場にお越しください(定員締め切り後の申し込みにつきましては後日ご連絡いたします)。

申込先 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号

(公社) 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

[電話：03-3490-3351、FAX：03-3490-3572、E-mail：kondankai-hp@jsac.or.jp]